

ら く が き 楽学喜

令和7年4月発行 第102号

 **放送大学**
福井学習センター



黒谷観音(大野市)



弁天桜(勝山市)



弁天桜(勝山市)



越前大野城(大野)

【写真提供】写真サークル「フォト倶楽部」

目 次

P.1	巻頭言
P.2	客員教員について
P.3~4	学習会のお知らせ
P.5	学習スケジュール
P.6~8	事務室からのお知らせ

P.9	図書・視聴学習室からのお知らせ
P.10~11	公開講座レポート
P.12	編集サークル寄稿
P.13	4~6月のスケジュール





分からないから面白い

福井学習センター所長 小野田 信春

2025年度が始まりました。新たに入学された皆さんはもちろん、在学生の皆さんも新鮮な気持ちで新年度を迎えられたことと思います。すべての皆さんの学びが順調に進むよう心から願っています。

いま「学びが順調に進むよう」と書きましたが、現実には必ずしもうまくいくとは限りません。そうならない理由として一番多いのは、書物なり教材なりの内容がよく理解できない、分からないということでしょう。私なんか普通にあります。論文や専門書を読んでいて、理解困難な場面に出くわすことは日常茶飯事です。

分からないことが重なると、途中で挫折することにもなりかねません。では、分からないときにどうするか。まず言えるのは、焦る必要は全く無いということです。分かるまで、ゆっくり時間をかけて考えればよい。分かるのに、5分で済んでも5日間かかっても、分かってしまえば同じことです。時間をかけて考えているうちに、あるとき急に分かったりするものです。私の専門の数学では、そういうことがよくあります。「明らかに」と書いてあるのになぜ明らかかさっぱり分からず、何時間も考えてやっと分かって、「なるほど明らかだ」と思ったりするのはしょっちゅうです。

時間をかけて考えても分からない場合は、そこはいったん置いておいて、先に進むというのも方法です。先に進んでから振り返ると、疑問点が氷解することもあります。先の方まで行って全体像が見えてくることで、それまでの過程が明確になってくるからです。

もうひとつ気を付けてほしいのは、難しいからではなく、逆に易しすぎて分からないこともあるということです。これも私の専門の数学でよくあります。たとえば、位相空間の定義は実に簡明です。でもそれを初めて読んで、即座に分かったと思える人は恐らく皆無でしょう。ぎりぎりまで削ぎ落とした究極の形で与えられているため、そこに至る背景的な知識のないまま理解するのは不可能だからです。

いずれにしても、分からないというのはある意味大事で、そこを克服すれば一段進化できる学びの重要な局面です。むしろ、分からなさを楽しむくらいの心の余裕を持ってください。

とはいえ、勞せず済むならその方がいいに決まっています。私の周りには優れた才能の持ち主がたくさんいます。難解な理論を何の困難もなくすらすら理解するさまを見ると、羨ましくてしかたありません。そんなときは、「あの人達は苦勞の末に分かる喜びを知らないのだ」思うようにしています。へんな慰め方ですが。

◆ 退任される客員教員からのメッセージ ◆



木村美幸 先生

この度転職で福井を離れることになりましたので、3年間務めた客員教員を退任することになりました。放送大学では、卒業論文指導・面接授業・学習会など多くの活動にかかわらせていただきました。放送大学の学生はとても熱心な学生が多く、私もとても楽しく授業を行うことができました。授業や指導を通じて、私自身も多くのことを学ぶことができ、狭義の自分の専門の学問に触れる重要な時間になりました。みなさんの勉学に向けた熱意は大きな財産です。今後もその熱意をそれぞれのフィールドで伸ばしていただければと思います。次の職場に異動しても、機会があればまた放送大学の教育に関われればと思います。3年間ありがとうございました。



柴田正輝 先生

5年間、放送大学という私にとって新しい教育現場で素晴らしい学生の皆様と出会えたこと、大変嬉しく、心から感謝申し上げます。放送大学での経験は、私にとって非常に貴重なものであり、新たな視野を開くことができました。自分の知識を伝えることの喜びとともに、学生の皆様からの質問や意見に触れるたびに、私自身も多くのことを学ばせていただきました。

本学で恐竜を学ぶことは、単に過去の生物を学ぶという枠を超え、自然科学の多様な分野、例えば、古生物学や地質学、進化学、環境学などに興味を広げることにつながると思います。そうして得た知識は、我々にとって身近な自然の中に太古の生命との関わりを感じることができる喜びをもたらしてくれます。また、学習を通して見ることができるようになった“自分の恐竜”を、放送大学の仲間と共に学修し、議論し、新しい情報を吸収し、これからもアップデートしていただければと思います。



廣澤愛子 先生

着任した2020年4月はコロナが始まったばかりの頃であり、世界中が何とも言えない不安をまとっていました。あれから5年。誰もが大きな変化を体験し、わたし自身も、5年前の自分と今の自分が地続きであるという感覚が薄まるほど、大激動の5年間でした。そのような時期に、変わることなく放送大学に関わらせていただけたこと、どのようなときも真摯に学びに向き合っておられる学生の皆さんに出会えたことは、私にとって大きな心の支えであり、また勇気もいただけていました。

関わってくださった学生のみなさま、教職員のみなさま、本当にありがとうございました。今もこれからもずっと、みなさまのご活躍とご発展を心より祈念しています。

◆ 新任客員教員のご紹介 ◆

河部 壮一郎 先生

【専門分野】 古生物学・古脊椎動物・恐竜・地学

■ 2025 年度第1学期 学習会のお知らせ

福井学習センターの所長及び客員教員の先生方の専門分野についてテーマを設け、『学習会』を開講しています。

【第1学期(4月～9月)】

【第2学期(10月～3月)】

※(実施回数等は都合により変更になることがあります。)

福井学習センターの学生を基本的に対象としますが、他の学習センター学生も可とします。

受講料は無料で、単位は修得できません。皆様のご参加をお待ちしています。

福井学習センターWeb ページ
からも閲覧いただけます



受講資格

1 テーマ全回出席できる方。

やむをえず欠席される場合には、必ず事務室にご連絡ください。

定員

各講座 10 名程度

申込期日

各講座初回開講日の7日前が申込締切日となっております。

各講座の締切日が異なるためご注意ください。

申込方法

申込フォームまたは電話(0776-22-6361)にてお申込みください。

事前に申し込みをされていない方、または受講申込者多数の場合は、お断りすることがありますのでお早めにお申し込みください。

申込フォームでは1度に3件まで申し込みができます。



申込フォーム

【大学生の基礎英語 2】

申込締切日 5/2(金)

5/10(土)、5/24(土)、5/31(土)、6/7(土)

6/21(土)、6/28(土)、7/5(土)、7/12(土) 【各回 10:00～12:00】



浅井 純子 先生

専門:北米研究・英語教育

今年度も英語の「基礎の基礎」を復習します。

昨年度に引き続き、基礎的な文法問題を中心に、じっくりと学習を進めます。

英語好きの学生さんが増えますように!

たくさんのスピーキングアクティビティも準備して、みなさんのご参加をお待ちしております。

第1学期 学習予定

名詞・冠詞 代名詞 前置詞 形容詞 副詞 比較

【準備物】お手元に英和・和英辞典(電子辞書可)がございましたら、ご持参ください

【心と行動の働きと健康を考える(3)】

申込締切日 4/17(木)

4/24(木)、5/29(木)、6/26(木)

7/31(木)、8/28(木)、9/25(木) 【各回 15:00～17:00】



安倍 博 先生

専門:行動科学・時間生物学

行動科学は、心の変化を行動として捉え、より科学的にその働きやメカニズムを明らかにすることで、私たちの生活の向上に役立てる科学的心理学の一つです。この学習会では、参加者中心の勉強会として、日常のさまざまな心理・行動機能に関するトピックを取り上げて、参加者によるプレゼンや、心理・行動科学の実験動画などを素材に、参加者同士でのディスカッションを通じて、私たちの心や行動についての理解を深めます。



小野田 信春 先生

専門: 可換代数学

【2次曲線と2次曲面】

申込締切日 5/17(土)

5/24(土)、6/7(土)、6/21(土)、7/12(土)、
7/26(土)、8/2(土)、8/30(土)、9/20(土) 【各回 14:00~16:00】

前半では、2次曲線(楕円、双曲線、放物線)について、標準形、極方程式、円錐曲線など興味深い話題について説明します。関連して楕円積分についても触れます。

後半では、2次形式、対称行列の対角化について説明し、それに基づいて2次曲面の分類を行います。



河部 壮一郎 先生

専門: 古生物学

【恐竜の魅力と謎を探る】

申込締切日 4/17(木)

4/24(木)、5/22(木)、6/5(木)
6/19(木)、7/10(木)、7/31(木) 【各回 16:00~17:30】

恐竜をはじめとする古脊椎動物全般に関する多岐にわたるテーマを、参加者自身のリサーチやグループワーク、ディスカッションを通じて体系的に探究することを目的としています。恐竜の分類、進化、生態といった基本事項に加え、その他の古脊椎動物の進化や絶滅など、さまざまな学術的課題に多角的に取り組みます。毎回ごとに提示される課題をもとに参加者同士で意見交換を行い、理解を深めるとともに、新たな発見や疑問を共有することで、学びをさらに充実させます。



白川 晋太郎 先生

専門: 哲学

【哲学をつくる】

申込締切日 4/12(土)

4/19(土)、5/10(土)、5/31(土)、6/21(土)、
7/12(土)、8/2(土)、8/23(土)、9/20(土) 【各回 9:30~11:30】

一年を通して自分の哲学をつくり上げることが目標とします。「哲学をつくる」というとなんとなく大げさに聞こえるかもしれませんが、自分の考えを整理したり、興味のある本を読んでまとめたり、他の参加者と議論することを繰り返しているうちに、自然と出来上がってくるものです。そこまで構える必要はありません。

毎回2人の参加者がそれぞれ1時間の持ち時間で発表と議論を行います。昨年度は「対話や議論のあり方」「健康」「ゲーム」「猫とボランティア」「詩作論」「言葉の意味」などをテーマに各自の哲学が作られました。哲学の基礎的な部分も解説するので、これまでの参加者はもちろん、初学者の方も歓迎します。

【準備物】 担当回では発表資料を用意していただく必要があります

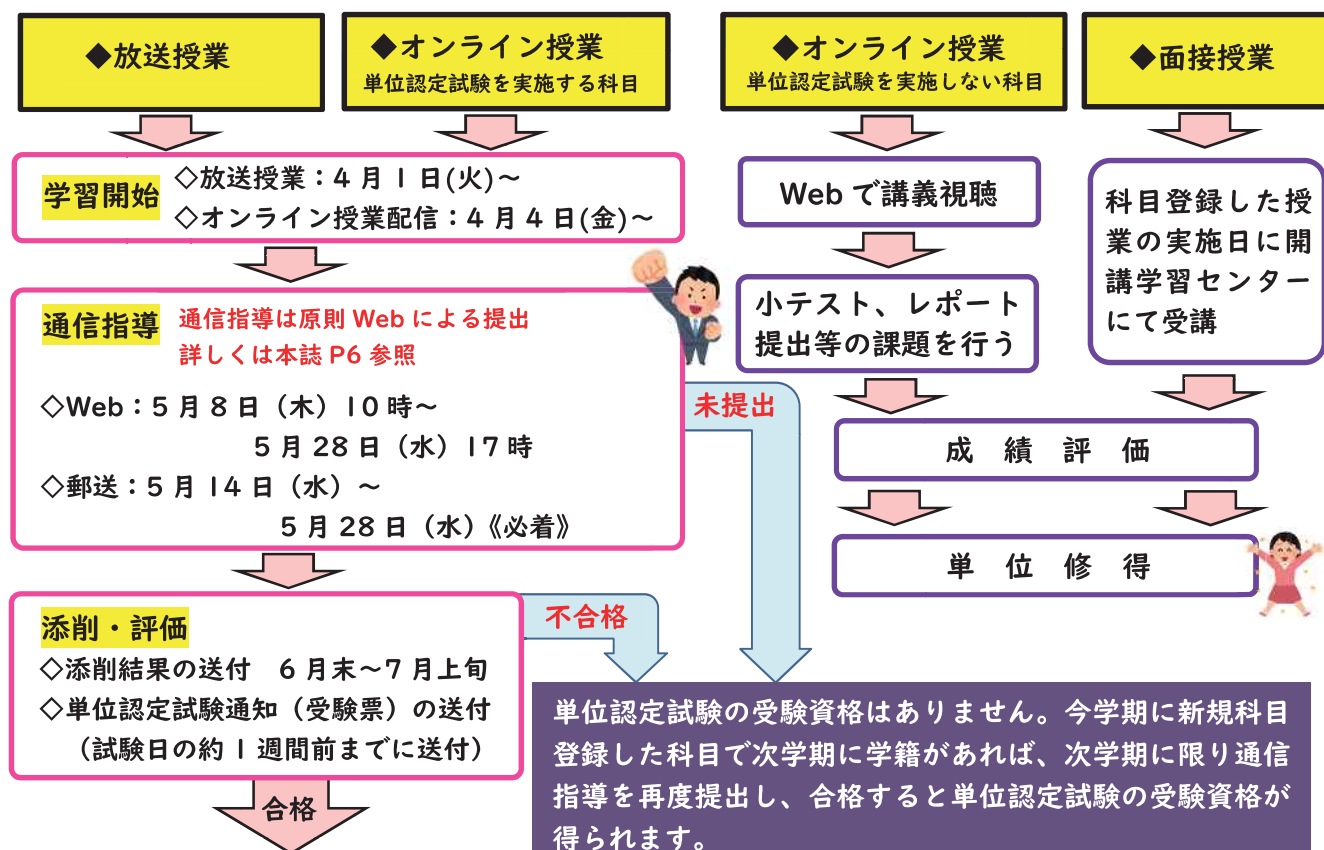
気象等による中止・延期について

学習会の開講日当日 午前7時の時点で福井市に気象等の『特別警報』『警報』(波浪・高潮を除く)が発表された場合には、午前・午後の学習会は、中止・延期とさせていただきます。

なお、延期の場合には追って日程等のご連絡をさせていただきます。



■ 第1学期学習スケジュール



単位認定試験

【試験日程】

Web 試験(択一式科目) : 2025年7月16日(水)9:00～7月24日(木)17:00

Web 試験(記述式・併用式科目) : 2025年7月16日(水)9:00～7月20日(日)17:00

郵送試験(すべての出題形式) : 2025年7月16日(水)～7月20日(日)《必着》

※郵送試験の科目は「行政学講説('24)」「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」の4科目です。

◆試験はシステム WAKABA へログインして受験します。

◆1科目 50分の時間制限があります(試験期間中いつでも受験可、1回のみ受験可能)

◆一度解答を開始すると、50分のカウントダウンが進み始めます。受験は1回のみ。

カウントダウンを止めることはできません。集中できる環境を整えてから受験しましょう。

◆解答の途中で50分経過した場合、その途中までの解答が自動的に提出されます。

◆なお、個人の操作ミスや機器トラブル・通信環境の不備により受験に支障が生じた場合について、救済措置はいたしかねますので、操作確認・動作確認をした上で、操作や受験環境に不安がある場合は、学習センターで受験することをおすすめいたします。



自宅等にインターネット環境がない方やパソコン操作が困難な方は、学習センターで受験することができます。

ご希望の方は学生生活の葉 様式15の「単位認定試験受験場所変更願」を記入し郵送にて申請してください。

申請期間: 4月1日(火)～4月30日(水)《必着》

学習センターで受験する場合は、決められた試験日・時限に学習センターのパソコンを使用して受験します。

■ 事務室からのお知らせ

◆システム WAKABA について

放送大学の学生専用サイト『システム WAKABA』では、インターネット配信による授業聴講、Web 通信指導の提出、Web 単位認定試験、大学からのお知らせや履修情報などの情報閲覧、科目登録申請などの申請・手続などが行えます。

システム WAKABA へのログイン方法

放送大学ウェブサイト→【在学生 (WAKABA)】→【システム WAKABA (教務情報システム)】→放送大学認証システム画面から ID とパスワードを入力しログイン (ログイン ID とパスワードは入学許可書に記載されています。)

初回ログイン時は、必ずパスワードの変更を行ってください。初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。

パスワードの変更は放送大学認証システム画面右側の【初回ログイン時について】に記載のある URL より行うことができます。

システム WAKABA トップ画面

The screenshot shows the System WAKABA top page with a green header and a white main area. Callouts point to various features: 'Campus Mail' (left sidebar), 'Campus Life' (main menu), 'Academic Support' (main menu), 'Campus Life' (bottom menu), 'Intranet Link' (right sidebar), and 'Academic Information' (bottom right sidebar).

学内リンク

- ・放送授業のインターネット配信
- ・印刷教材試し読み
- ・Web 通信指導
- ・Web 単位認定試験
- ・過去の単位認定試験問題・解答等
- ・オンライン授業
- ・ライブ Web 授業
- ・面接授業のページ
- ・自己学習サイト
- ・修士論文閲覧 等

教務情報

- ・学生カルテ
 - 学籍情報
 - 住所・連絡先情報
 - 履修情報
 - 単位修得情報等
- ・変更・異動手続
 - 住所変更
 - 休学申請
 - 受験場所変更等
- ・履修成績照会
 - 成績状況の確認
- ・出願・科目登録申請
 - 科目登録申請
 - 継続入学申請等

キャンパスメールをご確認ください

放送大学学生全員にメールアドレスが付与されています。
本部や学習センターからの重要なお知らせ等を随時送信していますので定期的に確認してください。

メールアドレス
学生番号@campus.ouj.ac.jp
(学生番号はハイフン除く)

授業サポート

- ・授業関連
 - 授業連絡, 授業リンク, 質問箱, 資料室等
- ・アンケート
- ・談話室

キャンパスライフ

- ・学内連絡
- ・スケジュール
- ・学内関連
 - 学習案内, 学生生活, 各種届出・申請様式等

■ 事務室からのお知らせ

◆学生証について

入学許可書(ハガキ)持参のうえ、学習センター窓口にて学生証を受け取りましょう!

【有効期限】全科履修生：2年間 選科履修生：1年間 科目履修生：半年間

- 有効期限が切れた学生証は無効です。学籍が継続する場合(休学中を含む)や再入学された場合は、現在の学生証を持参し新しい学生証を原則窓口で受領してください。郵送をご希望の方は事務室までご相談ください。
- 顔写真の登録手続きを行っていない方は、「写真票(学生生活の葉：巻末様式Ⅱ)」を本部学生課に郵送するか、システムWAKABAから顔写真の登録をお願いします。
システムWAKABAへの顔写真反映後に学生証の発行が可能となります。



◆各種証明書の発行について

- 学習センター窓口と郵送で、各種証明書の交付を行っています。窓口で「諸証明書交付願」に必要事項を記入のうえ、発行手数料(1通につき200円)と「学生証」を提示して申請してください。(お釣りのないようお願いします。)
- 証明書の種類によっては発行に時間がかかることがあります。余裕をもって申請してください。
- 郵送申請の手続きは下記の3点をご用意ください。
 - ①諸証明書交付願(必要事項の記載漏れがあると証明書が発行できないため、必ず確認願います。)
★学生生活の葉巻末の様式またはウェブサイトからダウンロードして記入してください。
 - ②発行手数料(「郵便定額小為替」または「現金(現金書留)」)
 - ③返信用封筒(切手貼付・宛名明記) 余った切手はお返しします。不足がないようお願いします。
【切手の目安】証明書の入った「専用封筒」*に下記切手を貼付ください。
・1~3通⇒長3号 110円切手 ・4通以上⇒角型3号 180円切手
*各証明書1通ずつ「専用封筒」にいます。証明書の枚数により切手料金が変わる場合があります。

◆学割証(学生旅客運賃割引証)の発行について

【対象学生】全科履修生、修士全科生、博士全科生

【学割証種類】◆JR学生割引普通乗車券(片道区間が100kmを超える場合)

【申請方法】所属学習センターにおいて発行

窓口:学割証等発行願を提出(学生証を提示)

郵送:学割証等発行願、返信用封筒(宛名を明記、110円切手貼付)を郵送

【認められる利用目的】

- 面接授業を受講する場合
- 放送教材等の再視聴及び図書室を利用する場合(原則所属学習センターに限る)
- オリエンテーション、学習相談及びゼミへの出席
- 大学が主催する学校行事への参加
- 卒業研究や研究指導のため指導教員の指示により移動する場合(確認ができる書類が必要です)

★ 個人的用務などの上記以外の目的の場合は、利用が認められないのでご注意ください ★

■ 事務室からのお知らせ

◆通信指導について

通信指導とは放送授業または一部のオンライン授業について、各学期の途中に1回一定の範囲から提出された課題について、その答案を提出し担当教員の添削指導を受けることです。通信指導問題は原則 Web 提出（郵送提出科目を除く）となります（冊子の送付はありません）。システム WAKABA より下記の提出期間内にご提出ください。**未提出の場合は単位認定試験の受験資格が得られません。**必ず締め切り日までに提出しましょう。

提出方法	提出期間
Web 通信指導	2025 年 5 月 8 日(木) 10:00 ~ 5 月 28 日(水) 17:00
郵 送	2025 年 5 月 14 日(水) ~ 5 月 28 日(水) 必着

郵送提出科目は以下の通りです。

1140086 市民自治の知識と実践('21)	1555022 日本美術史の近代とその外部('18)
1539361 日本政治思想史('21)	1930095 空間と政治('22)
1555006 文学批評への招待('18)	

◆学生教育研究災害傷害保険（学研災）への加入について

学生教育研究災害傷害保険（学研災）は教育研究活動中（面接授業受講中、大学行事に参加している間など）不慮の災害事故補償のための制度です。万一の事故に備え、保険に加入されることをお勧めします。面接授業の科目によっては、受講の際に加入が必須の場合もありますので、その際には受講の前日までにお手続きください。保険料は100円で加入すると加入日の翌日午前0時から起算して最長6年間保証の対象となります。ただし連続して在学中であることが必要です。

また、学生教育研究災害傷害保険に通学中等傷害危険担保特約、賠償責任保険の追加の加入も可能です。

◆【BYOD】の面接授業について

面接授業において、ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式（BYOD: Bring Your Own Device）の面接授業がございます。面接授業各科目のシラバス（授業概要）をご確認いただき受講科目が BYOD 方式の科目かどうかをご確認ください。なお、ご自身のパソコン等を持参しインターネットを使用する場合は、福井学習センター内の Wi-Fi を利用することができます。詳しくは、学生生活の葉 P116「無線 LAN (Wi-Fi) 利用について」を参照の上、事前の手続きをお願いいたします。



< 無線 LAN (Wi-Fi) 利用申請方法 >

システム WAKABA にログインし、【学内リンク】⇒【放送大学自己学習サイト】⇒【情報セキュリティ研修（学生用）】を受講（合格）する。システム WAKABA より【各種届出・申請様式】⇒【無線 LAN 利用申請書】⇒【参考 URL】⇒※放送大学のメールアドレスを指定し【無線 LAN 利用申請書】⇒氏名入力・無線 LAN 利用条件を確認・同意のうえ【申請する】⇒認証用 ID・パスワードが発行されます。発行された ID で Wi-Fi をご利用ください。

◆職員異動のお知らせ

3月 退職職員

広報主幹 北川 順一
事務職員 笹岡由美子
事務職員 末本 裕子
事務職員 三原 理恵



4月 新任職員

広報主幹 松村 昌治
事務職員 近江 香絵
事務職員 佐々木忠文
事務職員 野崎 敏子

よろしく申し上げます



新コーナーのご紹介♪

福井県に関する本を集めた
コーナーを作りました



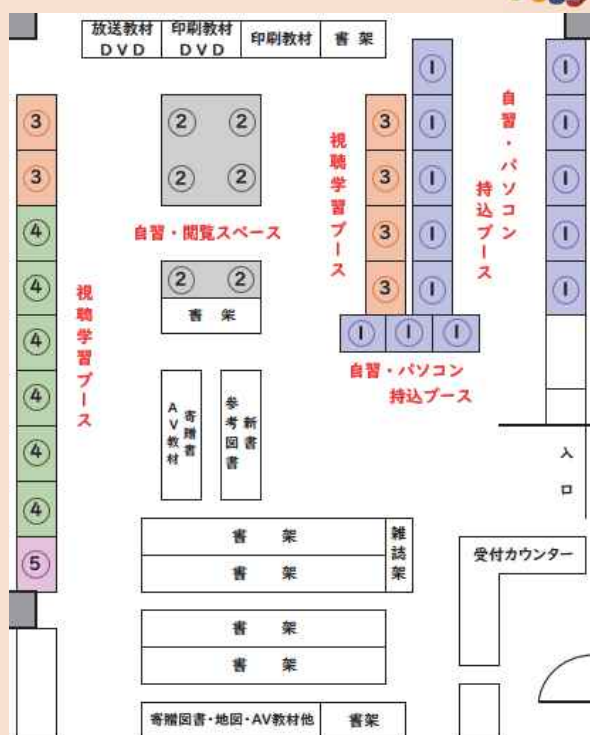
福井県の文化や歴史上の人物、懐かしい写真を収めた本や恐竜博物館の図録など、福井県について楽しく学べる本を集めました。禁帯出以外の本は貸出も可能です。ぜひ手に取ってご覧ください！



職員の
おすすめ！



図書・視聴学習室 レイアウト



お気軽にご利用ください

新学期が始まります。新入生・在学生の方々、図書・視聴学習室を活用して充実した学習の時間を過ごしてください。

図書・視聴学習室及び学生休憩室の利用について

事務室受付にて、入室時退出時に学生証のカードリーダー読込をします。利用時間中は、学生証をお預かりします。鞆は休憩室のロッカーへ、貴重品・学習用品等を透明バックに入れて図書・視聴学習室へ入室してください。図書・視聴学習室内では、左図のように各目的別ブースが設置されています。携帯電話等は電源を切るかマナーモードにしてください。図書室内は飲食禁止・持込禁止のため、飲食時は休憩室をご利用ください。ご協力をお願いします。

図書貸出について

福井学習センターでは、図書・視聴学習室内の図書を貸出しています。(貸出できない禁帯出の図書、放送教材、印刷教材を除く)

貸出期間は1ヶ月で、教養学部学生は4冊まで、卒業研究履修者及び大学院生は6冊まで借りられます。

★当センターにない図書等については、放送大学附属図書館をご利用ください。

【Web サイト】<https://lib.ouj.ac.jp/libnavi.html>

放送大学福井学習センター 公開講演会

日時：令和6年12月15日(日) 13:30~15:00

場所：アオッサ 7階 706・707号室

講師：稲木 康一郎氏 臨床心理士・公認心理師、仁愛大学人間学部心理学科教授、
仁愛大学附属心理臨床センター長
廣澤 愛子氏 臨床心理士・公認心理師、福井大学教育・人文社会系部門教授、
福井学習センター客員教員
栗田 智未氏 臨床心理士・公認心理師、福井大学保健管理センター講師、
福井学習センター客員教員

心理専門職から見た災害支援—能登半島地震の経験から—

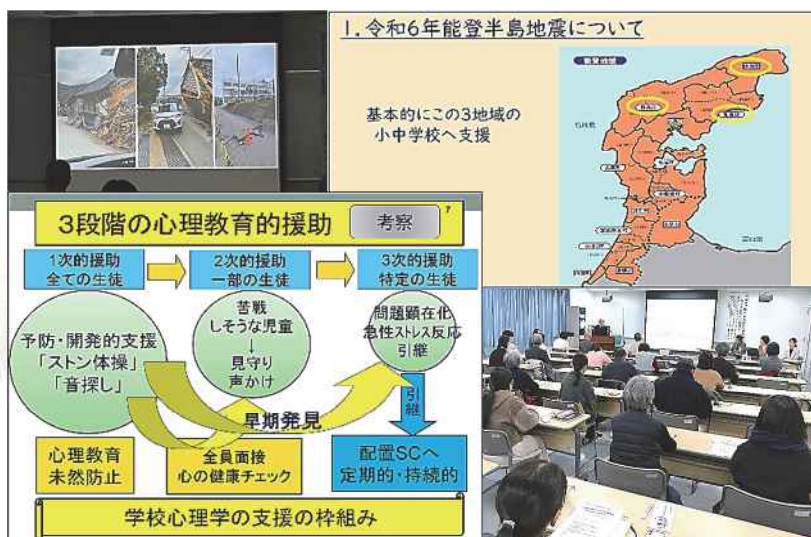
昨年の元日に発生した能登半島地震では、被災者の心理面への支援が不可欠となっています。

実際に被災地で活動した心理専門職の先生方が、心理学の視点からその要点を解説しました。

- ① 廣澤先生は、「**能登半島地震における心理職による災害支援の概要**」と題し、被害状況や支援体制を概観し、今後は末永くこつこつと、現地の心理職とつながり続け、見守っていくことが大切と語りました。
 - ② 栗田先生は、「**被災後最初の学校支援として**」と題し、地震の約1か月後に、緊急派遣スクールカウンセラーとして、現地の小中学校で教職員との面談や、授業再開の準備等に腐心した経験を語りました。
 - ③ 稲木先生は、「**こころのケアの実際**」と題し、地震の約2か月後に、石川県スクールカウンセラーとして、現地の小学校で「健康ふりかえりチェック」など、児童への心理教育を実施した経験を語りました。
- 参加者は、「もし福井県で災害が起こったら…」との思いから、真剣な面持ちで聞き入っていました。



稲木康一郎先生



廣澤愛子先生



栗田智未先生

<参加された方々の感想(抜粋)>

- ・ニュース情報とは違う、心理学的視点を学んだ。被災者だけでなく支援者の苦勞を知った。
- ・大人の精神状態が子供にも影響するので、教員への心理的支援の大切さがわかった。
- ・災害支援にスクールカウンセラーがどう介入していくか、どの時期に何が必要になるか見えてきた。一方、次のチームへの引継ぎなど、まだまだ課題が多いと感じた。
- ・一度に何十人も派遣というイメージだったが、4人1チームで1週間交代と知り、チーム間の情報交換が重要と思った。様々な分野、職種の人々が互いに協力して当たることが大切と感じた。
- ・学校への支援の仕組みや、きめ細かく漏らさずに支援することなど、心理学の専門性が災害支援にうまく活かされていると感じた。

放送大学福井学習センター 公開講演会

日 時： 令和7年2月15日(土) 13:30~15:00

場 所： 福井学習センター講義室I

講 師： 吉田 律人氏 横浜都市発展記念館主任調査研究員

コーディネーター： 木村 美幸氏 福井工業高等専門学校助教、福井学習センター客員教員

都市移住者の近代 ―写真家・前川謙三と横浜の記録―

2024年8月末、一軒の写真館が横浜市内から姿を消しました。創業115年の歴史を誇る前川写真館です。近代日本の写真家の系譜には、皇室とつながりの深い丸木利陽を中心に、福井県出身者で構成される流れがあります。前川写真館の創業者である前川謙三もその一人でした。

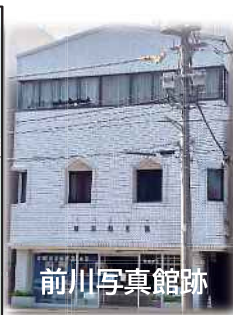
前川謙三は、1873年、現在の勝山市で生まれ、小学校卒業後、東京で写真館を開業していた福井出身の丸木利陽に入門。渡米して技術を磨いた後、全国美人写真審査で審査員を務めるなど活躍し、1909年、横浜で開業しました。外国人の顧客が多く、横浜の写真界の重鎮として、「金港一流の写真師」と称されました。関東大震災とその後の復興状況を写真記録に残したことで有名です。

講演では、前川謙三の生涯をたどりながら、福井県からの都市移住者が担った役割について解説しました。参加者は、横浜の発展に貢献した福井の先人たちに思いをはせていました。



吉田律人先生

- ◆ I. はじめに
―福井県出身の写真師
- ◆ II. 横浜の中の福井県人
―横浜福井県人会
- ◆ III. 前川謙三、写真師への道
- ◆ IV. 帰国後の前川謙三
- ◆ V. 前川謙三、横浜へ
- ◆ VI. 「大横浜」の記録者
- ◆ VII. おわりに
―前川謙三の役割



前川写真館跡



木村美幸先生

<参加された方々の感想(抜粋)>

- ・ 福井でも知られていない前川謙三という人物の業績を十分理解できた。
- ・ 明治から昭和の著名な写真家に福井県出身者が多かったという事実は全く知らなかった。史料を徹底的に調査されていて頭が下がる。
- ・ 横浜と福井の意外なつながりを感じた。
- ・ 写真館が減っていく中、未発見の貴重な史料が失われる危機感を覚えた。



横浜都市発展記念館

歴史的建造物等活用コンシェルジュサイトより

古建築を楽しむ vol.4 ～えちぜん鉄道駅舎～

心理と教育コース全科生 乾 陽子

前回ご案内した三国と、福井・勝山をつなぐえちぜん鉄道。白地に黄色と青のさわやかな車体と、白い瀟洒た駅舎がチャームポイントですが、その駅舎は6つも国登録有形文化財となっています。その一部をご紹介します。

今は恐竜のメッカとなっている『勝山駅』は、1914年(大正3年)4月に京都電燈株式会社・越前電気鉄道として開業した当時の駅舎です。この先さらに大野まで路線を延伸させていた時期もあり、今でも大野には廃線跡の道路やトンネルが残っています。現在の勝山駅は2013年(平成25年)に改修され、えち鉄カフェがあり、日本最古の電気機関車を眺めながらゆっくりとレトロ気分を味わえる空間となっています。

以前は永平寺線の中継点であった『永平寺口駅』。文化財となる駅舎にはえちぜん鉄道の歴史や昔の機器が展示されており、集会室としても借りられ、地元高齢者の集いの場にもなっています。



写真3: 永平寺口駅



写真4: 松岡駅の入口



写真5: 京都電燈変電所



写真1: 勝山駅



写真2: えち鉄カフェ(勝山駅)

ます。

踏切の警報音は昔懐かしい電鐘式。映画「男はつらいよ」のロケ地だったのも納得です。

他にも『鷲塚針原駅』『本荘駅』『松岡駅』『志比堺駅』の駅舎が国登録有形文化財となっており、地域の顔として地元の人がお花を飾ったり座布団を置いたりしてくださるような、愛される存在なのだそうです。プラットホームの柱や梁などにレール(線路)を加工して用いているのも、日本らしいもったいない精神なのでしょうか。駅舎が古くなっても丁寧に修繕して使い続けている姿勢にその精神は受け継がれていると感じます。

また、永平寺口駅構内に存在感のあるレンガ造の建物は『旧京都電燈古市変電所』。特徴的な丸窓は、電線が出ていたところだそうです。この建物をバックにコンサートが開かれることもありました。

えちぜん鉄道は、2度の事故による前鉄道会社の撤退から、住民運動をきっかけに立ち上げられた会社です。お出かけの際、各駅停車の鉄道の旅で、歴史を感じてみてはいかがでしょうか。

注)『』で囲った建物名は、国登録文化財です。

訂正) 三国港駅は国登録有形文化財ではありません。
前回 vol.3 の誤記を訂正しお詫び申し上げます。

サイト
コンシェルジュ
歴活用



永平寺口駅



■ 令和7年4月～6月のスケジュール

4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 1日～……… 放送授業開始
 4日～……… オンライン授業開始
 11日……… 2025年度第1学期面接授業 空席発表(15:00)
 事前申請受付開始【～16日 13:10まで】
 17日……… 2025年度第1学期面接授業追加登録先着申請受付開始

【面接授業】

- 4/12～4/13 「心理学実験2」「ライフコースの人口学2」
 4/19～4/20 「令和6年能登半島地震と地震防災」
 4/26～4/27 「新・初歩からのパソコン」「水彩画への誘い」

5月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 8日～……… 通信指導(Web)提出開始【28日締切】
 14日～……… 通信指導(郵送)提出開始【28日本部必着】



【面接授業】

- 5/10～5/11 「古代日本の交通と地域」
 5/17～5/18 「数学の言葉」「市民生活と保険法」
 5/24～5/25 「音と音楽への情報学的アプローチ」
 5/31～6/1 「機械学習と生成AIのしくみ」



6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 10日……… 2025年度第2学期教養学部・大学院(修士選科生・修士科目生)募集要項配布・願受付【9/11本部必着】
 10日……… 2025年度博士・修士全科生募集要項配布
 【願受付:8/15～8/25 本部必着】

【面接授業】

- 6/7～6/8 「ソーシャルワークの考え方と実践」
 6/14～6/15 「英語コミュニケーション(実践)」
 6/21～6/22 「事例から学ぶ発達障害の支援」
 6/28～6/29 「心と行動の科学2」



■ 閉所日

■ 面接授業

福井学習センター利用時間(月曜・祝日は閉所)
 【火～金 9:30～18:00】【土・日 9:00～17:30】



2025年度第2学期 入学生の募集が始まります!

第1回出願期間

2025年6月10日(火)～
 2025年8月29日(金)

第2回出願期間

2025年8月30日(土)～
 2025年9月11日(木)

★学生募集要項は、ご希望の方には郵送
 もいたします。

★個別相談も随時行っていますので、お気軽
 にお電話ください。

機関誌「楽学喜」の配送は 4月・10月号のみです

4月号・10月号は冊子での配送・Webサイトでの掲載を行います。

1月号・7月号はWebサイトでの掲載のみです。

1月号・7月号の冊子の配送をご希望の方は、放送大学福井学習
 センターまでご連絡ください。

◆ 資料請求・お問合せ先 ◆

放送大学 福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 AOSSA7F
 TEL:0776-22-6361 FAX:0776-22-6431

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukui>

